

# 架け橋

～広域紋別病院だより～



当院に着陸したドクターヘリ

写真、「北海民友新聞社提供」

## 目次

1. 表紙（ドクターヘリ）
2. 巻頭言（新病院について）
3. 診療部から（外科）
4. 医療技術部から（薬剤係）
5. 看護部から（透析室）
6. 健康レシピ（栄養指導係）・職員の募集について
7. 新病院の医療機器紹介・4月から着任した医師の紹介
8. 病院行事報告・編集後記

### 病院理念

みなさんと心をひとつに、互いに尊敬と感謝の気持ちを共有し、笑顔の医療を提供します。

- ・常に、質の高い医療を安全・確実に提供します。
- ・生命、人としての尊厳を敬い、心のかよう医療を提供します。
- ・人材の育成に努め、働く喜びを共有できる環境づくりを進めます。



院長 及川 郁 雄

広域紋別病院は、本年4月20日現在地に新築移転致しました。

以来、数ヶ月経過しましたが、患者数・収益とも順調に増加しており好調な滑り出しかと思えます。

また、患者さんにも、快適な環境・最新の医療機器を駆使し、これまで以上の良質な医療をご提供できているものと信じています。

一方で、電子カルテ等の新たなシステムへの習熟が追いつかず、診察までの待ち時間が長くなりご迷惑をお掛けしています。

昔、先輩医師から「患者さんの目を見て診察しなさい」と言われたものですが、目はモニターに釘付けになり、余裕を持った診療が出来ていないのが現状です。

ご不快、ご不満もあるかと思いますが、スタッフは年齢に反比例してシステムに習熟してきておりますので、暫時お時間を頂きたく存じます。

また、患者数の増加に相まって単純ミスが目立っていること、駐車場で転倒される方が多いということ等、前病院では想定できなかった問題も浮き彫りになって参りました。

スタッフ一同、個々の問題に真剣に向き合い、解決・改善に取り組んでおりますので合わせてご理解頂きたく存じます。

さて、私たちは地域の病院として、立ち位置をはっきり地域に置こうという趣旨で道からの移管を企てた訳ではありますが、この新病院の完成をもってその体制が確立したものだと思いません。

地域のニーズにあった医療を提供すること。

さらに医療のみならず、地域の保健・福祉機関と連携し、人が生まれ、育ち、働き、余生を楽しむという人生の流れのなかで、「健康」という問題をしっかりとサポートすることが私たちの目指すゴールであります。

病院2階に保健医療連携室という部門があります。前病院にもありましたが、今回の移転にあたり規模・役割を拡大しました。

特に我々が提供できないサービスを補完して頂くために行政、保健・福祉機関との連携、関係強化を重視しています。

「足らずを補うは和なり」という古代中国の戒めもあります。

出来ないことを出来ませんと言い捨てる前に、出来る所と連携・協調していく姿勢、すなわち「地域の和」こそが国の進める地域包括医療の基本精神ではないでしょうか。

そして、当院も当秋から地域包括医療を開始いたします。ご期待頂ければ幸いです。

## 診療部から

### ～外科について～



外科診療部長 柴田稔人

病院に行くと戸惑うことの一つとして、「一体どの科を受診すればいいんだろう？」と思うことがあるかと思います。

大まかに言って、内科は主に薬で治療し、外科は手術で治療するというのが基本ですが、手術技術の進歩とともに専門化、細分化が進んでいるのが現状です。

外科は手術をする体の場所毎に科が分けられていることが多く、ここでは主な外科の違いを簡単に説明していきます。

①消化器外科（欧米では一般外科ということが多いです。）

食道から肛門までの消化管疾患と肝臓、膵臓、胆のうなどの腹部臓器疾患の手術を主に行います。

がんの手術が多いですが、虫垂炎、胆石や鼠径ヘルニア（脱腸）などの手術も行います。

腹部外科と言われることもあります。

②胸部外科

心臓、血管の病気や肺の疾患の手術を主に行います。

2つをさらにわけて、心臓血管外科、呼吸器外科と細分化している病院もあります。

③脳神経外科

その名の通り脳（頭）の手術を主に行いますが、背骨の中にある神経（脊髄）の手術も行います。

④整形外科

筋、骨、関節の手術を主に行います。

骨折の手術が代表的です。日本では「美容整形」「プチ整形」などといった言葉が広まったため形成外科と混同されることがありますが、全くの別物です。

⑤形成外科

再建外科とも言います。

美容形成もこの一部に含まれています。

体表面の傷の治療、機能再建を専門としており、乳癌で乳房切除した後の再建、交通事故後の顔面損傷の再建手術などもします。

⑥産婦人科

産科では出産に伴う帝王切開などの手術を、婦人科では子宮・卵巣などの手術を専門として行います。

⑦耳鼻咽喉科

字の如く耳、鼻、ノドの手術を専門としていますが、気管や気管の横にある甲状腺も専門とされています。

⑧泌尿器科

腎臓、尿管、膀胱、前立腺といった尿路系を専門として手術を行います。

上記以外にも、乳癌の治療を行う乳腺外科、甲状腺などの手術を行う内分泌外科、目の手術を行う眼科、口や顎の手術を行う歯科口腔外科、皮膚の腫瘍や爪の手術を行う皮膚科などなど、一口に外科系といっても様々な科が存在します。

当院の外科では①の消化器外科を中心に、専門医にお越しいただいての乳癌の診療や手術、甲状腺の手術なども行っています。

外来では表在の外傷や良性のしこりをとる処置、手術も行っていますので、お困りの際には当院へ相談に頂ければと思います。

# 医療技術部から

## ～薬剤係～

お薬手帳 活用できていますか？

今回はお薬手帳についてのお話です。

お薬手帳は自分が使っている薬の名前・量・日数・使用法などを記載できる手帳です。

手帳にはその他にも、アレルギー・副作用・既往歴（今かかっている疾患）などが記載できます。

お薬手帳の内容



### ・処方内容

（調剤日/薬剤名/薬剤の用法用量・日数/調剤薬局名/処方箋発行医療機関/後発品か否か等）

### ・副作用歴

・アレルギー歴・主な既往歴（過去～現在かかった病気）など

お薬手帳の使用にあたってメリット

- 副作用歴・アレルギー歴・過去にかかった病気の情報を伝えることができます。
- 旅行中急に具合が悪くなった時・または災害時など、かかりつけの病院に行けない場合でも自分の薬の情報を正しく伝えることができます。
- 飲み合わせや重複などのチェックができるため、副作用や相互作用のリスクが減らせます。

使用上での注意点

- 医療機関・薬局へ行くときは忘れずに携帯しましょう
- お薬手帳は一冊にまとめましょう  
（複数冊あると、一冊忘れてだけで内服状況が正確に把握できない場合があるため）
- アレルギーや副作用歴がある場合は記載しておきましょう
- サプリメントや市販薬購入時にも携帯するとよいでしょう



まとめ

最近ではお薬手帳の内容をデータ化し、電子版のお薬手帳をスマートフォンで管理できるサービスを展開している調剤薬局もあります。

自分に合った管理方法を見つけ、上手に自分の内服しているお薬について把握・管理していきましょう。

## 看護部から

### 透析室について～

新病院の透析室は、ベッド数が7床増床となり、個室を含む18床で稼働しています。

スタッフは医師の他、看護師、臨床工学技士、看護助手に加えて、事務的な仕事を担当するクラークが採用され、他職種で協力し業務にあたっています。

今年4月から、新人の臨床工学技士2名（帯広、恵庭出身）が、スタッフの一員として加わりました。

学生時代はスポーツにも力を注いでおり、挨拶や笑顔に初々しさと活力を感じています。



何事にも積極的に取り組む姿勢に刺激を受ける日々で、これからの活躍に期待しているところです。

透析室内は、ワンフロアで窓が多いため海や景色が見え、日の光や季節を楽しむことができ、開放感を感じることができます。

又、更衣室が広くなり、テレビ画面も大きく透析室内にトイレが設置され、十分とは言えませんが旧病院に比べ過ごしやすくなったと思います。

透析治療は1回に4～5時間かかる治療です。

現在、午前と午後の二部透析を行い、40名以上の患者様が通院されています。

開院からすでに4人の患者様が新規導入され、今後も患者増が見込まれています。

又、旅行で紋別を観光される方や、冠婚葬祭で帰省する方の旅行透析を受け入れております。

毎年紋別に観光に来られる方もいて、「お帰りなさい」という挨拶で出迎えています。

中には、「ホタテがすごく美味しい」「寿司が安くておいしい」と喜ばれる方もいます。

内心、食べ過ぎに心配しながらも、ほころしい気持ちになります。

紋別でも安心して透析治療が受けられるよう、通年で受け入れ体制を整えています。

業務面では、電子カルテ、透析システムを導入したことで、情報の共有や治療状況の把握がしやすくなりました。

今後も安全性と効率化を図りケアに活かたいと考えています。

透析治療には自己管理が不可欠であり、管理方法は患者様によって異なります。

今後とも、透析治療には欠くことのできない自己管理方法や合併症の予防に対して、患者様と一緒に考えながら関わっていきたいと思います。



### 『ナースこぼなし』 その1

日頃「笑顔」を心がけているつもりですが、姉妹からは、笑顔が可愛くない、同僚からは「目が笑ってない」と言われ、はっとしたことがありました。

自分らしい笑顔とは、赤ちゃんを見て自然に微笑むような表情が、リラックスした自分らしい笑顔と、先日の院内接遇研修で学びました。

笑顔になることで、口角もアップ、ほうれい線の予防になりアンチエイジング効果もあります。気持ちも上がりプラスの要素ばかり!!

「笑顔が素敵だね」と言われるように、頑張っていきたいと思います。

## 新病院の医療機器紹介

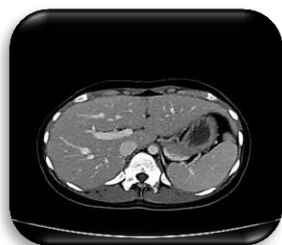
### 放射線係 CT診断装置



新しい設備としてPHILIPS社製64列128スライスCT装置Ingenuity Eliteを導入いたしました。

旧病院にて使用していた16スライスの装置に比べて、より高速な撮像が可能となり息止めなどの患者様への負担が軽減できるようになりました。

最新機能により、患者様の放射線被ばくを最小限に抑えることができ、また金属による画像への影響も最小限に抑えた画像も得ることができるようになりました。



CT装置では、図のように人体を輪切りにしたような断面図を得ることができます。さらに画像処理をすることにより、血管などの3D画像を作成することもできます。

### 臨床検査係 生化学分析装置



新病院移転に伴い、検査室の検査機器の多くが新しくなりました。その中でも、生化学および免疫検査の分析装置は最新型のものを導入いたしましたので紹介します。

**生化学検査とは**・・・血液中の血漿成分（血清）に含まれる血糖やタンパク質、酵素、ミネラル、脂質などを調べます。肝機能や腎機能、糖尿病などのさまざまな病気の状態がわかる検査を行っています。

**免疫検査とは**・・・腫瘍マーカーと呼ばれている、腫瘍から産生される物質や、甲状腺ホルモン、肝炎ウイルスなどの検査を行っています。

旧病院の頃の分析装置では、免疫検査の結果が出るまでに一時間ほどかかっていました。しかし、新しく導入された分析装置は世界トップクラスの処理能力を有し、一部の項目を除きますが、免疫検査があっても30分ほどで結果が出ます。

これにより、患者様の待ち時間を少しでも減らせればと思います。



## 4月から着任した医師の紹介

担当科	氏名	役職	出身大学等
消化器内科	五十嵐 哲禎	医長	札幌医科大学 平成20年卒
<p>昨年度、札幌医大附属病院・小清水赤十字病院に赴任しておりましたが、今年度より広域紋別病院へ再度赴任させていただきました。また、この地域の皆様に貢献できるよう力を尽くしますので、改めましてよろしくお願い致します。 <b>趣味</b>：楽器演奏（ファゴット）</p>			
小児科	高橋 健太	医師	旭川医科大学 平成21年卒
<p>新病院となり2ヶ月、紋別での新生活にも少しずつなれて来ました。あまり外を出歩いてはいないのですが・・・今後ともよろしくお願い致します。 <b>趣味</b>：飲酒、寝ること</p>			

## 健康レシピ

～《栄養指導係》～

### 『もやしとハムとわかめの酢の物』

《材料／2人分》

もやし	80g
ハム	30g
わかめ(乾燥)	2g
酢	10g
砂糖	6g
塩	0.4g

《作り方》

- ① ハムを短冊切りにする。
- ② もやしとハムを茹で、十分に冷却する。
- ③ わかめを水で戻す。
- ④ 調味料を合わせ、和える。



## 職員の募集について

広域紋別病院では看護師・助産師・薬剤師・理学療法士・臨床工学技士を随時募集しています。

募集要項の詳細は当院ホームページでご覧いただけるほか、紋別ハローワークでも求人票を掲載しています。電話でお問い合わせされる方は、下記連絡先までお問い合わせください。

○お問い合わせ先

広域紋別病院 事務部 総務課 職員係 Tel：0158-24-3111

病院ホームページ：<http://www.mombetsu-hospital.jp/>

# 病院行事報告

## 1. 「内覧会及び開院記念式典」が開催されました。

開催日 : 平成27年4月12日(日) 内覧会 ~、記念式典 ~  
開催場所 : (内覧会) 新広域紋別病院、(記念式典) ホテルオホーツクパレス



## 2. 「平成27年度ふれあい看護体験」が行われました。

下記の2日間にわたって、管内の高校生が看護体験をしました。  
新病院となって初めて行われた看護体験、参加したみなさんはどのように感じたのでしょうか？  
将来看護師を目指そうと思った方もいらしたのではないのでしょうか。  
その時は是非、広域紋別病院の仲間になって一緒に働きましょう。

開催日時 : 平成27年6月12日(金) 12時時50分から  
: 平成27年6月19日(金) 12時時50分から



### 編集後記

新病院への引越、新しいシステムの稼働、全てが新しい環境となり、3ヶ月が過ぎました。

少しは落ち着いてきたとは思っていますが、患者さんや病院職員もまだ完全には新しい環境に慣れてはいないのではないのでしょうか。

これからもみなさんに愛される病院を目指し、職員一同頑張っていきますので、よろしくお願いいたします。

編集 : 広域紋別病院広報委員会

発行 : 広域紋別病院

〒094-8709

紋別市落石町1丁目3番37号

TEL・FAX 0158-24-3111

URL : <http://www.nombetsu->

[hospital.jp/](http://www.nombetsu-hospital.jp/)